

## 長島短歌会

# 長島文芸

ながしまぶんげい

今宵降るこの流星を一万余の鶴らも見上げ夜明けを待つや  
腰曲がる友に連れそふ息子ゐて若き笑顔のわれにまぶしむ  
大規模なる土石流から甦り戸毎にみかんの立札ゆらぐ  
新しき暦配られひとせの過ぎゆき早し霜白き朝

暮れそめの一番星と弓張り月語りゐること寄り添ふ山上  
じやがいものみどり葉そよぐ段畑に祈りのごとし夕映えの海  
寒々と黄昏せまる板場沖船一艘が烏賊を釣るらし

中山タマエ  
櫻平 賴子  
米尾 和子  
坂之下典子

濱田美代子  
濱畠 梅枝  
松枝

三度目の新年迎ゆスリランカ門松無くも爆竹激し  
虫が音の姿は見えず庭先の亡き娘に重なりしばしたたずむ  
冬の庭暖かく見せしピラカンサス赤き実消えぬ小鳥忙し  
サツサツといつも道掃く隣り人簫の音に無言の感謝を  
又年か我が身が面い仕方ない命に掛る情けないかな  
ひたすらに円錐形の矜持ありメタセコイアの葉は落ちてなほ  
大晦日何故かわくわくする我ぞ【俳句】

## 一般作品

小林 貢  
小林 如月  
中仮屋辰子  
後藤ヨシエ

町田 未則  
母木 良平  
宗方 正喜

廃校の門固く閉ぢ鶴渡  
落日の沖をタンカー鳥渡る  
風の子や冬立つ朝の半ズボン  
晩秋や天草小唄で暮るる島  
一輪車土手は野菊の薩摩線  
菊咲くや干物焼けたる漁師村

淵脇 護 冬野菜愛でる日課の島暮らし  
迫口 君代 行く秋や又読みかえす草枕  
関 喜久雄 小春日や老いて肩寄せ茶飲み会  
二階堂妙子 最つ先に病む子の元へ鶴来る  
大堂 早苗 晩秋の風さらさらと漁師町  
山寄加代子

## 明神俳句会

長島の  
歌人集まる  
広場あり

劇団四季ファミリーミュージカル「はじまりの樹の神話」が開催されます。前売り券を町文化ホールで販売中です。鑑賞を希望されるかたは、早めにお買求めください。

なお、駐車場に限りがありますので、乗り合わせの上、来場ください。

○日時  
2月11日(金)  
午後5時30分 開演

○場所  
町文化ホール



問い合わせ先  
教育委員会社会教育課  
☎(88)6500[直通]